愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	保育実習Ⅱ事前事後指導		
担当者(Instructors)	堀 建治,松本 亜香里	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本授業では、保育実習ⅠAでの成果を踏まえつつ、実習に必要な事務作業の遂行、保育者としての応用能力を養うことを目的とする。より高い知識と実践力をもって保育実習Ⅱに臨むことができるよう、保育実習の意義や目的、保育所の理解、指導計画等への理解をさらに深める。なお、本授業は学部が定める保育実習履修条件に従うものとし、「保育実習ⅠA」に関する科目をすべて履修した者のみ受講可能となるので、注意すること。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	実技形式とディスカッション・グループワークを導入する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の概要、目的を話す。	□
第2回	実習に向けての諸準備	実習に向けての諸準備（書類作成）を行う。	□
第3回	実習訪問に向けての準備	事前訪問の目的を学びつつ、事前訪問へ向けての準備をする。	□
第4回	実習に向けての課題作成	実習に向けての課題を作成する。	□
第5回	実習における記録について	記録の書き方について確認する。	□
第6回	エピソード記録について	エピソード記録の方法について理解する。	□
第7回	指導計画の立案と作成	実習場面を想定して、指導計画を立案、作成する。	□
第8回	実習直前指導	実習前にあたっての最終確認をする。	□
第9回	事後指導①（報告書の作成）	実習報告書を作成する。	□
第10回	事後指導②（実習の振り返りと自己評価）	自身の実習への取り組みについて振り返りをしつつ、所定の自己評価基準に基づき、評価をする。	□
第11回	事後指導③（実習の振り返りを共有する）	第9回、第10回での成果を発表し、共有する。	□
第12回	事後指導④　保育教材の研究	実習での成果に基づき、効果的な保育教材のあり方について理解する。	□
第13回	事後指導⑤　保育教材の作成	実習での成果に基づき、効果的な保育教材を作成する。	□
第14回	事後指導⑥　保育教材の発表	作成した保育教材について発表する。	□
第15回	保育実習Ⅱ総括（記録の返却と面談）	実習の総括として小文を作成するとともに、実習記録をもとに面談を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前にインターネット等で教科書の予習をし(2時間程度)、授業後に教科書、授業中に配布した資料を再度見直し、課題を作成する(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

回収した提出課題は添削後に返却をする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	保育実習の意義・目的を理解する。保育実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする。実習の計画・記録・評価の方法や内容について理解する。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	事後指導を通して自己評価を行い、今後の課題を明確にする。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

「授業内試験」：実習の成果について、小文にて確認する。「その他」：各種提出物（提出状況を含む）や報告(50)、教材研究(30)等を総合的に加味して評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	改訂版幼稚園・保育所・認定こども園実習パーフェクトガイド	978-4-907270-41-4
2	改訂版実習日誌・実習指導案　パーフェクトガイド	978-4-907270-43-8
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて授業内で配布	
2		
3		
4		
5		